



学校だより

学校教育目標

夢をもち たくましく 挑戦する 児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校
第24号
令和4年11月11日発行
文責 校長 淵上 純

加唐島インフルエンザ予防接種 11/7(月)

厚生労働省の「令和4年度 今冬のインフルエンザ総合対策について」によると、新型コロナウイルス感染症の流行に加えて、インフルエンザが同時流行した場合を心配しているようです。これまで同様に、家庭や職場等において感染防止対策については継続する必要があると注意を促しています

加唐島でも加唐小中学校体育館で、10/24(月)に引き続き、11/7(月)に第2回目のインフルエンザ予防接種が行われました。学校においても「手洗い」「うがい」「換気」「アルコール消毒」「咳エチケット」等、感染防止対策を継続して行ってまいります。



【 予防接種の様子 】

薬物乱用防止教室 11/8(火)



【 薬物乱用防止講話の様子 】

11/8(火)4時間目、小学6年生と中学3年生を対象に、山下至誠堂薬局の山下善太郎先生をお招きして、薬物乱用防止教室が行われました。

先生からは、かぜをひいた時などの正しい服薬の仕方や薬の副作用について、また、法律で禁止されている薬物についてなどお話をいただきました。子どもたちは真剣な表情で先生の話聞いていました。

最後に感想を記入し、「今日の薬物乱用防止教室では、薬物乱用とは法律で禁止されている薬物のことだけではなく、薬の適切な量などを守らないといけないと知ってとてもおどろきました。これからは、薬と正しくつきあっていきたいです。」など、今日の学びをまとめました。

ほんわかタイム 中野先生 11/9(水)

11/9(水)朝、ほんわかタイムがあり、担当は中野先生でした。「天国と地獄の食事」という題材で、「一人ひとりの考え方」についてお話がありました。

中野先生から、「天国と地獄では、どちらの世界でも食べ物はおいしく、豪華で、場所もきれいで環境も整っている。ただ、置いてあるおはしが、1m以上の長さである。その状況で、天国では、みんな楽しんでそうに食事をしている。地獄では、けんかをして食事ができない

い。これはなぜでしょう？」と子どもたちに問いかけがありました。

子どもたちから様々な発言が出て盛り上がった後、中野先生が、「おはしの長さが1 m以上あり、おはしが長すぎて一人では食べることができないので、お互いのおはしで相手に食べさせた天国はみんな楽しく、自分だけで食べようとしたが食べることができなかつたり、人のおはしの食べ物を勝手にたべたりして、地獄はけんかになった。」と意見をまとめました。

与えられた環境において、それがどのような環境でも「一人ひとりの考え方しだいで、天国にも地獄にもなる。」というお話でした。子どもたちは納得した表情で、中野先生の顔を見て話を聞いていました。



【 中野先生のほんわかタイムの様子 】

中学3年生 気になるニュース 11/10(木)



【 「気になるニュース」様子 】

11/10(木)朝 8:20 から、加唐中と小川中の中学生で、web 上の交流学习「気になるニュース」を行いました。今年初めまでは、専用の「ビデオ会議システム(シスコ)」で行っていましたが唐津市との契約が終了し、現在は「Teams」や「Zoom」を使って行っています。

初めに本校の中学生から「唐津くんち」について「気になるニュース」として発表し、そのニュースについての感想や「唐津くんち」について知っていることなどの意見交換を行いました。次に、加唐島や小川島で

の行事について、お互いに紹介したり質問したりして交流を深めました。

本校が考える「実践的コミュニケーション能力」である「話す力」「聞く力」「質問する力」更に、この3つの力を活用して自ら課題発見や課題解決を行うことのできる「話し合う力」の育成につながりました。

学校菜園 さつまいも掘り 11/10(木)

11/10(木)5時間目に、6月に苗植えした「さつまいも」の収穫をしました。前日に先生方で、掘りやすいようにさつまいものつるを切ったり、マルチシートを剥がしたりなどの準備がしてあり、土からはみ出て見えている「さつまいも」を見て、子どもたちは大きな歓声を上げながら掘り始めました。



いろいろな大きさや形をした「さつまいも」が次々に掘りだされていました。



【 芋掘りの様子 】

予想していたより数は少なかったですが、一輪車で運ぶくらいの数を収穫できました。楽しそうに「さつまいも」を掘る子どもたちの笑顔がとても印象的でした。